



2022-2023 年度 第 1965 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：平澤照隆 幹事：青木克浩 広報委員会リーダー：若月章男
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



12月 第4例会

2022年12月21日(水)



会員数 55 名 出席 28 名

司 会

佐々木 隆 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「それでこそロータリー」

ビジター紹介

菊地 よし子 親睦・家族委員長

§ 大塚雅一 様 (株式会社キッズコーポレーション 代表取締役・卓話者)

会長挨拶

平澤 照隆 会長

皆様、こんにちは。

今朝は大変冷え込みました。寒暖の差が激しいので十分注意して下さい。

私の年度も皆様のご協力をいただき、なんとか前半が過ぎようとしています。今月の12日にパスト会長会を開催させていただきました。当クラブ22名のパスト会長の内、15名の出席をいただきました。パスト会長お一人お一人より貴重なご意見等をいただきました。今後、残りの半年間、ご意見を肝に銘じて乗り切っていきたいと思っております。どうぞご協力の程、よろしくお願い致します。

17日のクリスマス家族会、大変盛り上がりましたですね。リードギターの横尾さん、サイドギターの澤村さん、ベースの齋藤さん、キーボードの若林さん、ドラムの高久さん、ボーカルの中野・川辺さんご両人、7名の方々大変素晴らしい歌と演奏をご披露いただき、感服致しました。特に中野さんのボーカルは素晴らしかった、川辺さんのボーカルは一曲だけなのであと2~3曲聞きたかったですね。本当に有り難うございました。

本日の招待卓話は海星学園 星の杜 理事長 (株)キッズコーポレーション代表取締役 大塚雅一様です。「海星学園の改革と教育の取り組みについて」お話いただきます。大塚様よろしくお願い致します。本日の例会が会員諸氏にとりまして意義ある事を祈念して挨拶と致します。

幹事報告

黒崎 文博 副幹事

§ 地区より、ウクライナ支援に関する報告(グループLINE)

§ 第2550地区親善野球大会が2023年4月16日(日)鹿沼市総合運動公園野球

ロータリー基金委員会報告

横尾 憲一 委員長

- § ロータリー財団寄付及び米山特別寄付にご協力いただきありがとうございます。今回は仲田俊夫会員より、ベネファクター(恒久基金)へのご協力をいただきました。
来年、下期もご協力をお願い致します。

雑誌資料委員会報告

田中 正夫 委員長

ロータリーの友 12月号 記事紹介

- 縦書き P9 「この人を訪ねて」尾崎 康 氏(浦和中 RC) 歌手 故尾崎 豊 兄
P20 「友愛の広場」「ロータリーを一言で説明すると」

スマイルボックス委員会報告

嶋田 辰雄 委員長

- § 平澤照隆会長 今年最後の例会です。半年間ご協力いただきありがとうございました。
- § 若林博純副会長 今日は小塚君の卓話楽しみにしています。
- § 仲田俊夫会員 大塚様、卓話ありがとうございます。孫が2人海星学園にお世話になっております。
- § 塩田 潔会員 大塚様の卓話楽しみに来ました。よろしく願います。
- § 中野智之会員 大塚様、本日の卓話を楽しみにしています。よろしく願います。
- § 田中正夫会員 雑誌資料委員会として、先週のイタヤ内倉庫整理にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。
参加者：田中正夫委員長・黒崎文博副幹事・安齋誠一会員・関口 隆会員
五十畑嘉会員・事務局村上
- § 笠原正人会員 先日のゴルフコンペお世話になりました。何とか最終ホールまで廻れました。良きパートナーのお陰です。ありがとうございました。
- § 小松和美会員 今回のコンペ、ハンディホールに恵まれて優勝できました！！ありがとうございます。
- § 若月章男会員 今年最後の例会です。1年間お世話になりました。来年もよろしく願致します。
- § 鈴木秀明会員 寒いですね！
- § 関 享一会員 今年も色々お世話になりました。来年も良い年でありますようによろしく願致します。
- § 黒崎文博会員 坐骨神経痛になってしまいました。痛いです。
- § 山本敬三会員 昨日、今日と寒いですね。寒さにめげず頑張ろう！
- § 大島久美子会員 スマイルします。
- § 竹田佳生会員 本日もスマイルで頑張ります！！
- § 菊地よし子会員 本日の最後の例会ですね。元気にスマイルします。
- § 金田秀壽会員 妻の誕生日に花をいただきありがとうございます。
- § 嶋田辰雄会員 上半期、多くのスマイルありがとうございました。来年もよろしく願致します。
- 目的指定スマイル 坂本昭一会員 10,000円 こども食堂へ。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 21名 金額 32,000円

招待卓話

大塚 雅一 様 キッズコーポレーション 代表取締役

北関東唯一のカトリックミッションスクールとしての伝統文化と歴史をもつ「宇都宮海星女子学院」。就任にあたり、民間の経営者でもある私は、これまでの学校の在り方や教育を徹底的に見直しました。長きにわたり“海星ブランド”として広く認知されてきたミッションスクールの精神「真理と愛に生きる」、当校の品格や礼節、そして何より創始者のシスター方の想いは、当然ながら「星の杜中学校高等学校」にも引き継がれます。と同時に、新しい学校づくりに必要とされる、現代に合った学校運営、教育改革も行います。

教員一人ひとりの意識改革も含め、将来を見据えた“21世紀型の中高一貫教育”を実践し、今の社会に大切なスキルのひとつである「主体性」を身に着けるためにも生徒の皆さんには「自分たちの行きたい学校は自分たちで創る」という改革精神ももって欲しいと考えています。

私が学生だった頃は、学校や先生に管理されて理不尽な思いをしてきた時代、いわゆる管理教育全盛の時代でもありました。髪型ひとつにしても、校則に反するものは許さない。

今でも日本の学校はその管理の呪縛から抜け出せていません。諸外国の学校はもっと自由です。

私はよく「自立」という言葉をアルファベットで「JIRITSU」と表記します。「JIRITSU」には、自らの力で立つ(自立)と、自分を律する(自律)と2つの意味をもちますが、学校が生徒をルールで縛ってしまうと自ら考え判断することはできるわけがありません。

「JIRITSU」した生徒を育てるには、転ばぬ先の杖のような計らいは無用です。本当に生徒を信頼しているのであれば、もう窮屈なルールはなくてもいいのではないのでしょうか。

私は、生徒一人ひとりが自分自身の夢を描き、夢を叶えられる学校にしていきたいと考えています。そのために私は“生徒の声”を学校づくりにいかします。

この学校の主役は生徒たち。私たちは、生徒たちが輝けるステージを用意する裏方の存在です。輝きある学校生活を送り、輝きある学校と一緒に創っていきましょう。理事長として私は、全身全霊を、この学校に捧げます。

「The way is open where there is a will !! (意志あるところに道は拓ける)」を私の胸に刻み、生徒の皆さんの夢を叶えるために歩み続けて参ります。

※ 星の杜中学校高等学校を設立、改革の具体的なお話がございました。

出席報告 塩田 潔 委員

会員数	55名
出席数	28名
欠席数	27名

例会予定

12月26日(水) 特別休会

第1966回 1月11日(水)
夜間例会 新年会

プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第 1967 回 1 月 18 日(水)	12 : 30~13 : 30	招待卓話 崎山武志様 プロゴルファー	ホテルニューイタヤ
第 1868 回 1 月 25 日(水)	12 : 30~13 : 30	招待卓話 加藤和洋様「看板について」	ホテルニューイタヤ